

三重県内経済情勢（平成 22 年 11 月の指標から）

県内経済は、足踏み状態となっている（生産はおおむね横ばいとなっている。個人消費は持ち直しの動きがみられるものの、一部に弱さがみられる。雇用情勢は依然として厳しい状況の中、改善の動きが弱まっている）。

1. 概況

（生産）

鉱工業生産指数は 3 か月ぶりに上昇した。【図 1】

（消費）

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 28 か月ぶりに上回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 2 か月ぶりに前年同月比増となり、家電販売額（中部 8 県）は 6 か月連続で前年同月比増となった。

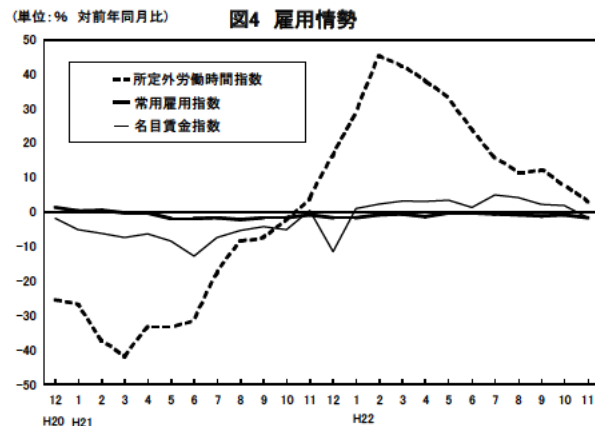
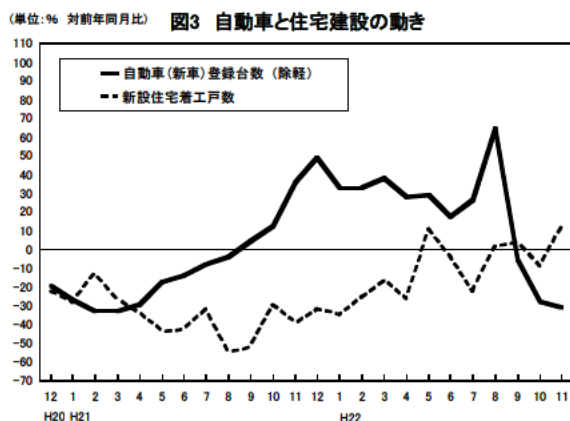
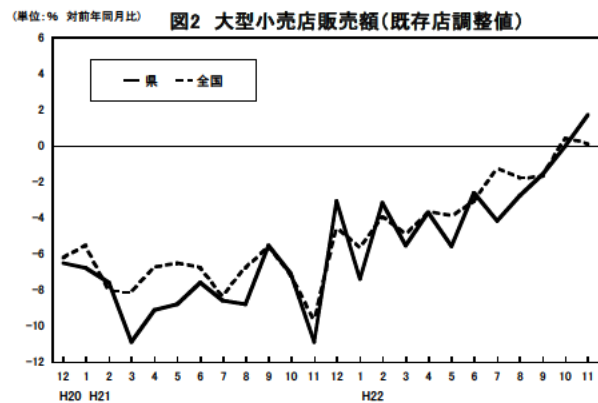
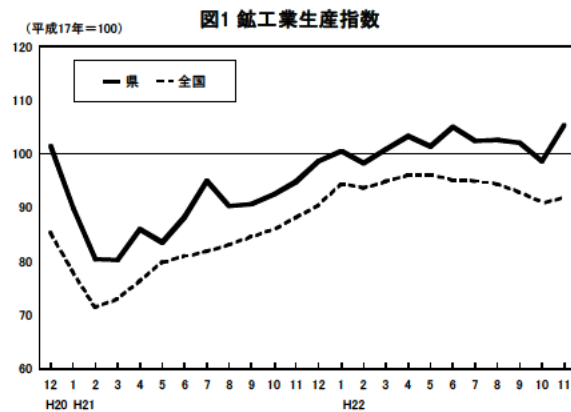
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 3 か月連続で前年同月比減となり【図 3】、軽自動車販売台数は 2 か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は 2 か月ぶりに前年同月比増となった。【図 3】

（雇用）

有効求人倍率は 0.60 倍となり、前月と同水準だった。

所定外労働時間指数は 13 か月連続で前年同月比増、常用雇用指数は 21 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 11 か月ぶりに前年同月比減となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は 105.5 となり、前月比 7.0%増と 3 か月ぶりに上昇した。
- ・ 県内主要 3 業種では、電気機械工業（旧分類）（138.5）が前月比 7.4%増と 3 か月連続で上昇し、輸送機械工業（80.3）は前月比 8.4%増と 3 か月ぶりに上昇したものの、化学工業（88.9）は前月比 7.3%減と 4 か月ぶりに低下した。
- ・ 鉱工業生産者製品在庫指数（H17=100）は 102.9 で、前月比 5.4%増と 3 か月連続で上昇した。

（※電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成 14 年 3 月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

| | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|--------------|------|------|-------|------|
| 鉱工業生産指数 | 0.2 | -0.5 | -3.5 | 7.0 |
| （電気機械工業：旧分類） | -1.5 | 0.5 | 0.2 | 7.4 |
| （輸送機械工業） | 3.8 | -4.4 | -12.0 | 8.4 |
| （化学工業） | 1.1 | 1.9 | 10.1 | -7.3 |
| 鉱工業生産指数（全国） | -0.5 | -1.6 | -2.0 | 1.0 |
| 鉱工業生産者製品在庫指数 | -3.4 | 1.0 | 2.2 | 5.4 |

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比 1.7%増と 28 か月ぶりに前年同月を上回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 2 か月ぶりに前年同月比増となり、家電販売額（中部 8 県）は 6 か月連続で前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比 30.8%減となり 3 か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比 19.9%減となり 2 か月連続で減少した。全自動車では前年同月比 26.9%減と 3 か月連続で減少した。

| （前年同月比：％） | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|----------------------|------|------|-------|-------|
| 大型小売店販売額（県内既存店） | -2.8 | -1.6 | -0.0 | 1.7 |
| 〃（全国既存店） | -1.8 | -1.7 | 0.4 | 0.1 |
| コンビニエンスストア販売額（5 県全店） | 3.8 | 19.9 | -4.5 | 2.8 |
| 家電販売額（8 県全店） | 18.3 | 20.8 | 57.1 | 112.4 |
| 自動車（新車）登録台数（県内） | 64.5 | -5.7 | -27.9 | -30.8 |
| 〃（全国） | 46.7 | -4.1 | -26.7 | -30.7 |
| 軽自動車（新車）販売台数（県内） | 24.5 | 5.5 | -18.7 | -19.9 |
| 〃（全国） | 21.7 | 4.6 | -16.2 | -15.9 |
| 自動車・軽自動車 合計（県内） | 48.1 | -1.7 | -24.7 | -26.9 |
| 〃（全国） | 37.7 | -1.2 | -23.2 | -25.9 |

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は 848 戸となり、前年同月比 11.6%増と 2 か月ぶりに増加した。

| （前年同月比：％） | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| 新設住宅着工戸数 | 1.8 | 4.4 | -8.9 | 11.6 |
| （参考）（持家） | 7.5 | 17.5 | 8.7 | 18.6 |
| （貸家） | -12.0 | -36.9 | -41.3 | -20.8 |
| （分譲住宅） | -7.5 | 122.0 | 67.6 | 94.4 |

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は132億7千7百万円となり、前年同月比13.8%増と2か月ぶりに増加した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は18億1千5百万円となり前年同月比70.6%増と2か月連続で増加し、「地方の機関」からの受注工事額は114億6千2百万円となり前年同月比8.1%増と2か月ぶりに増加した。

| （前年同月比：％） | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|------------|-------|-------|-------|------|
| 受注工事総数（県内） | -6.3 | 14.4 | -7.2 | 13.8 |
| 国の機関 | -71.5 | -44.8 | 18.5 | 70.6 |
| 地方の機関 | 17.8 | 81.4 | -14.2 | 8.1 |
| 受注工事総数（全国） | -1.9 | -14.7 | -22.9 | 3.7 |

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.60倍となり、前月と同水準だった。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比3.1%増となり、13か月連続で上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比1.5%減となり、21か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比1.7%減となり、11か月ぶりに低下した。
- ・完全失業率（全国値）は5.1%で、前月と同水準だった。

| （※前年同月比：％） | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|----------------------|------------|------|------|------|
| 有効求人倍率（三重県、倍） | 0.60 | 0.62 | 0.60 | 0.60 |
| "（全国、倍） | 0.54 | 0.55 | 0.56 | 0.57 |
| 所定外労働時間指数※ | 11.4 | 12.0 | 7.6 | 3.1 |
| 常用雇用指数※ | -0.9 | -1.2 | -0.9 | -1.5 |
| 名目賃金指数※ | 4.1 | 2.2 | 1.8 | -1.7 |
| 完全失業率（全国） | 5.1 | 5.0 | 5.1 | 5.1 |
| （参考）完全失業率（三重県：移行推計値） | 4.2（7～9月期） | | | |

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は6件発生した。負債総額は10億5百万円（前年同月比55.5%減）となり、2か月ぶりに前年同月比減となった。

| （※％：前年同月比） | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|------------|-----|------|------|-------|
| 企業倒産件数（件） | 8 | 16 | 10 | 6 |
| 負債総額（％）※ | 0.7 | -6.5 | 41.4 | -55.5 |

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数（H17=100）は101.1で、前月比は0.4%下落、前年同月比では0.4%上昇した。

| （前月比、※前年同月比：％） | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|----------------|------|------|-----|------|
| 消費者物価指数（4市平均） | 0.5 | 0.1 | 0.4 | -0.4 |
| " ※ | -0.5 | -0.5 | 0.5 | 0.4 |
| "（全国） | 0.3 | 0.3 | 0.4 | -0.3 |

3. 景気動向指数 (CI 指数)

- 一致指数 (景気の現状を示す指標) は 73.7 となり、前月と比較して 10.6 ポイント上昇した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 4 か月連続で上回り、92.9%となった。

| (※前月差：ポイント) | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|-------------|------|------|------|------|
| CI一致指数 ※ | 0.9 | 0.5 | -4.7 | 10.6 |
| 3か月後方移動平均※ | 0.6 | -0.2 | -1.1 | 2.1 |
| 7か月後方移動平均※ | 0.3 | 0.2 | -0.2 | 0.8 |
| DI一致指数 (%) | 71.4 | 57.1 | 57.1 | 92.9 |

- 先行指数 (11 月時点よりも半年程度先の景気を示す指標) は 87.5 となり、前月と比較して 4.2 ポイント下降した。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%となった。

| (※前月差：ポイント) | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|-------------|------|------|------|------|
| CI先行指数 ※ | 14.8 | -6.8 | -5.8 | -4.2 |
| 3か月後方移動平均※ | 6.2 | 4.5 | 0.8 | -5.6 |
| 7か月後方移動平均※ | 2.6 | 2.1 | 0.6 | 0.8 |
| DI先行指数 (%) | 83.3 | 50.0 | 83.3 | 50.0 |

